

# 八幡平市



スピード・スタミナ・判断力、全ての要素が必要とされるスプリントフィールドX

## 最速アスリートを決めるフィールドクロス

フィールドX(クロス)レースは9月27日、28日の2日間、田山グラウンドなどで行われました。

今年で2回目となる本大会。コースに設置された人工の障害物乗り越えながらゴールする速さを競う競技で、社団法人八幡平市体育協会(竹田信夫会長)が考案。市のオリジナルスポーツとして、全国に



小学生も参加したロングフィールドX

先駆けて行っている大会です。レースは、田山グラウンド内に設置された200メートルのコースで競うスプリントフィールドXと田山クロスカントリールコースの自然の地形を使った3、5、8、16キロのロングフィールドXの2種目。コース中に設置された障害物には、ポールやパイロン、タイヤやベンチ、テーブルなどが使われ、走力や持久力のほかに、有利なコース取りなど知力も求められる非常にハードなスポーツです。

市発祥の新たなスポーツに県内から180人が参加し、降りしきる雨の中、日ごろ鍛えた健脚を競いました。

ノーマリゼーション講演会 & バリバンドコンサートは9月29日、西根地区市民センターで行われました。

市内外から280人が参加。「世界で一番住みやすい国デンマーク」と題して日欧文化交流学院の千葉忠夫院長が講演を行いました。講演に続き、デンマークの知的障害者ロックバンド「Bali Band (バリバンド)」のコンサートが行われ、会場から大きな拍手が送られました。

## ノーマリゼーションについて学んで感じる



オリジナル曲で聴衆を魅了したBali Band



ナイスショット連発のグラウンドゴルフ

高齢者ニュースポーツ大会は9月26日、総合運動公園多目的運動広場で行われました。60歳以上の市民330人が参加し、グラウンドゴルフとペタングの2種目に挑戦しました。開会式で工藤勝治市社会福祉協議会会長は「市内でも盛んなニュースポーツ。日ごろの練習の成果とチームワークを発揮してがんばってほしい」とあいさつ。参加者は、楽しみながら、さわやかな汗を流していました。

## ニュースポーツを楽しみながら深める交流